



# 平林地域まちづくり協議会 令和3年度通常総会議案書 ～自然と文化、ひとがかがやく平林～



## □ 目次

---

### ○議事

議第1号 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について……………1

議第2号 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について……………17

議第3号 第4期平林地域まちづくり計画(案)の承認について……………21

### ○その他

令和3年度 役員・代議員名簿等名簿……………24

平林地域まちづくり協議会規約……………25

### 【参考資料】

令和3年度 平林地域集落年齢別人口集計表……………29

議第 1 号

令和 2 年度事業報告及び収支決算の承認について

令和 2 年度事業報告及び収支決算について、監査報告書を付して別紙のとおり承認を求めます。

令和 3 年 4 月 5 日 提出

平林地域まちづくり協議会 会長 小池 利也

□ 令和2年度 活動報告

項目	開催日	内容	出席者
通常総会（書面議決）		R2年度事業報告及び収支決算、R3年度事業計画（案）及び収支予算（案）	-
運営委員会	第1回目	R2. 7. 22（水） 関係人口の取組、R2年度スケジュール、集落活動支援及び元気づくり応援事業審査、ほか	13
	第2回目	R2. 9. 2（水） 旧平林小学校環境整備、関係人口の取組、集落活動支援についてほか	10
	第3回目	R2. 12. 16（水） 集落活動支援、元気づくり応援、集落課題解決の取組について	13
	第4回目	R3. 3. 17（水） 令和3年度通常総会について、R2年度事業報告、決算見込、R3年度事業計画案、収支予算案、第4期まちづくり計画案について	
正副会長打合せ会	第1回目	R3. 2. 1（月） R3年度事業について（意見収集）	3
	第2回目	R3. 3. 10（水） 令和3年度通常総会について、R2年度事業報告、決算見込、R3年度事業計画案、収支予算案、第4期まちづくり計画案について	3
平林小学校連携打ち合わせ	R2. 4. 9（木）	校長先生、教頭先生と今年度事業について打ち合わせ（会長、副会長出席）	4
	R2. 11. 9（月）	校長先生、教頭先生と来年度事業について打ち合わせ（会長、副会長出席）	4
平林小学校開校記念大運動会	R2. 9. 26（土）	開校記念として、記念メダルを児童全員に贈呈	300
平林地区集落区長との合同役員会	R2. 7. 25（土）	旧平小閉校後利活用について 他（会長出席）	20
	R2. 11. 14（土）	旧平小閉校後利活用について 他（会長出席）	21
旧平林小学校環境整備	R2. 8. 9（日）	平林地域の役員と協働により旧平林小学校を環境整備を実施	45
第1回 神林地区まちづくり協議会連絡会議	R2. 12. 16（火）	関係人口創出・拡大事業について、第4次まちづくり計画について（会長、副会長出席）	8
第2回 神林地区まちづくり協議会連絡会議	R3. 2. 16（木）	R3年度関係人口創出・拡大事業に係る経費について（会長、副会長出席）	9
関係人口創出事業実行委員会設立準備会	R2. 7. 6（月）	設置要綱案、役員選出、取組事業案などについて（木村副会長、松本委員出席）	25
第1回 関係人口創出事業実行委員会及び第1回専門部会	R2. 7. 30（木）	事業開催日の決定、事業スケジュール、予算案などについて（木村副会長出席）	23
第2回 専門部会	R2. 8. 3（月）	事業調整について（調整部会、運営部会、情報発信部会）（木村副会長、松本委員出席）	22
第3回 専門部会	R2. 8. 26（水）	事業調整について（調整部会、運営部会、情報発信部会）（木村副会長、松本委員出席）	22
関係人口創出事業役員会	R2. 8. 31（月）	コロナ禍により、事業を修正することについて協議（事務局出席）	10
第2回 関係人口創出実行委員会	R2. 10. 5（月）	事業中止に伴う事業修正案について（木村副会長、松本委員出席）	23
第3回 関係人口創出実行委員会	R2. 10. 24（土）	ハロウィンかぼちゃランタンづくり、かかしづくり、ススキを使ったフクロウづくりを事項委員会委員のみで実施（木村副会長、松本委員出席）	19
第4回 関係人口創出実行委員会	R2. 12. 11（金）	第3回実行委員会取組報告、R3年度事業計画案についてワークショップ（松本委員出席）	24
第1回 関係人口創出事業役員・部会長及び共催者会議	R3. 1. 18（月）	R3年度事業選定について（事務局出席）	15
関係人口創出事業ミーティング	R3. 1. 21（木）	未来の“かみはやしをどうデザインしますか？”（事務局出席）	17
第2回 関係人口創出事業役員・部会長及び共催者会議	R3. 2. 9（火）	R2年度事業報告及び決算見込、R3年度事業計画案及び収支予算案について（事務局出席）	16
第1回 かみはやし互近所ささえ～る隊会議	R2. 11. 25（水）	昨年度事業の検証、今年度の事業（案）についてほか（会長出席）	14
第2回 かみはやし互近所ささえ～る隊会議	R3. 2. 18（木）	「ささえあいカタログVol. 2」の作成についてほか（会長出席）	13
広報 (関係人口創出事業実行委員会)	R2. 8. 14（金）	関係人口創出事業#うえるかみing 創刊号発行	
	R2. 10. 15（木）	関係人口創出事業#うえるかみing 第2号発行	
	R2. 12. 1（火）	関係人口創出事業#うえるかみing 第3号発行	
(まちづくり協議会関係)	R2. 6. 1（水）	まちづくり新聞平林地域版第18号発行	
	R3. 3. 31（水）	まちづくり新聞神林地区版第12号発行	
	随時	-	ホームページ、Facebookページの更新

□ 旧平林小学校環境整備(7集落及びまちづくり協議会が協働で実施)



□ 平林小学校開校記念大運動会(9月26日:木村副会長 代理出席)



□ 集落活動支援事業 報告

集 落	松 沢	事業名	これまでに生まれた物産紹介事業	
実施日・期間	6月21日～11月15日		参加者数	229 人
総事業経費	46,280円		交付金額	40,850 円
事業内容	マエモ・ふうぼう餅・棒注連縄作りを基本に活動し、本年は棒注連縄の稲わら作りから老人クラブに関わっていただいた。焼きゴテ(鑄型)が確保できたのでマエモで煎餅を作った。			
事業効果	マエモ・ふうぼう餅・棒注連縄に老人クラブの関わりを求め、実践できたことでこのコロナ禍の中でも昨年同様の参加者があったことは、これまでに生まれた物産が地域に良い効果をもたらしてくれたと感じた。また、マエモの煎餅づくりに挑戦し実践できて良かったと思う。			

稲わら作り



焼きゴテ(鑄型)



□ 集落活動支援事業 報告

集 落	小岩内	事業名	防災に関する備品整備	
実施日・期間	10月27日		参加者数	— 人
総事業経費	108,350円		交付金額	36,200 円
事業内容	小岩内区防災活動に使用する。			
事業効果	防災活動時に設営することで、防災機能の充実と体制強化が期待できる。			

令和2年度整備品



防災テント

□ 集落活動支援事業 報告

集 落	川 部	事業名	掃除機及びヘルメットの整備	
実施日・期間	5月22日		参加者数	— 人
総事業経費	44,195円		交付金額	27,295 円
事業内容	掃除機:公会堂の清掃の際に使用する。ヘルメット:防災活動の際に使用する。			
事業効果	掃除機:公会堂の清掃を効率的に実施することができる。ヘルメット:防災活動を安全に実施することができる。			

令和2年度整備品



掃除機



ヘルメット



□ 集落活動支援事業 報告

集 落	湯ノ沢	事業名	高座椅子・カセットコンロの整備	
実施日・期間	10月18日		参加者数	- 人
総事業経費	42,040円		交付金額	24,260 円
事業内容	新型コロナウイルス感染症感染防止対策により当初計画した事業ができなかったため、高座椅子、カセットコンロの整備を実施した。			
事業効果	高齢者が足腰が悪く、座るのが困難な人が多いため、高座椅子を購入したところ、大変喜ばれた。カセットコンロについては、炊き出し訓練や料理講習会などで多面的に使用することを期待している。			

令和2年度整備品



地域の茶の間の様子



高座椅子を使用

□ 集落活動支援事業 報告

集 落	葛籠山	事業名	車イスタイヤ修理	
実施日・期間	11月2日		参加者数	— 人
総事業経費	20,000円		交付金額	20,000 円
事業内容	センターにある車イスのタイヤが経年劣化により、破損して使用ができない状況となっており、災害時に高齢者や足の不自由な方を安全に運ぶため、タイヤの修理を行う。			
事業効果	災害時に高齢者や足の不自由な方を安全に運ぶことが期待できる。			

修理前



修理後



□ 集落活動支援事業 報告

集 落	平林	事業名	集落史跡整備事業	
実施日・期間	4月1日～11月末		参加者数	65 人
総事業経費	178,260円		交付金額	53,900 円
事業内容	大雨で崩れた遊歩道の修復、橋の修繕作業及び山道の除草作業などを行った。			
事業効果	遊歩道・山道の整備により、快適により安全に不動滝ハイキングを楽しんで足を運んでくれる人が増えている。			



□ 集落活動支援事業 報告

集 落	宿 田	事業名	防災に関する備品整備	
実施日・期間	12月1日		参加者数	— 人
総事業経費	101,126円		交付金額	80,350 円
事業内容	住民の身の安全を確保するとともに、災害を軽減するため住民自ら協力し、組織的に行動する。			
事業効果	災害時に避難場所となる宿田ふれあいセンターの役割や機能を明確にし、更なる防災体制を確立することが期待できる。			

令和2年度整備品



□ 集落活動支援事業 報告

集 落	宿 田	事業名	花いっぱい運動(花壇製作)	
実施日・期間	6月21日、8月10日		参加者数	118 人
総事業経費	33,627円		交付金額	30,000 円
事業内容	「宿田ふれあいセンター」脇の水路沿いに、レンガブロックを積み上げて花壇2基を設置した。昨年設置した花壇に色とりどりの花を植えた。			
事業効果	地域の環境整備と美化が図られた。大勢の人に参加していただいた。多くの子どもたちに参加してもらい、良い経験と興味を持って、作業に取り組んでもらった。水路沿いに設置したことによる転落防止等の効果も期待できる。			



□ 元気づくり応援事業 報告

集 落	松 沢	事業名	パインバレー湿原観光化事業	
実施日・期間	5月31日～11月8日		参加者数	169 人
総事業経費	114,207円		交付金額	100,000 円
事業内容	避難小屋づくり、木道及び苔エリアの整備・桜の手入れ・植物調査・水棲動物調査・野鳥の調査を行い、散策図を作成した。			
事業効果	パインバレー湿原の木道及び苔エリアが整備され、散策図も充実し、散策者が増えてきているため、散策者が突然の雷や降雨を避けるための小屋を造った。この効果により散策者が増えることを期待している。			



□ 元気づくり応援事業 報告

集 落	平 林	事業名	イルミネーション事業	
実施日・期間	11月29日～1月9日		参加者数	65 人
総事業経費	105,580円		交付金額	100,000 円
事業内容	コロナ禍のため、例年どおりとはいかなかったものの、電球を200m分を新たに購入し、飾りつけ点灯した。			
事業効果	この作製や飾りつけを、区の役員をはじめ、PTAなどの各種団体が協力して楽しく行うことができた。集落の若い世代から年配世代までの交流・親睦を図ると共に、集落の結束力を内外にアピールした。			



□ 元気づくり応援事業 報告

集 落	宿 田	事業名	伝統文化継承事業	
実施日・期間	8月25日		参加者数	— 人
総事業経費	107,220円		交付金額	39,500 円
事業内容	伝統ある「宿田神楽」を末永く継承していく事業である。 【今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止対策により急遽中止となった。】			
事業効果	伝統ある「獅子舞」「剣舞」「おぼこ踊り」を次の世代に継承するため、練習を通して子どもたちに伝えていくと同時に、集落内の一体化を図り、地域の活性化を進めていく。			
<p>笛を購入した後に中止となった</p> 				



## 令和2年度 収支決算

### 収 入

(単位:円)

区 分	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	比 較	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,633,000	0	1,633,000	1,633,000	0	地域まちづくり交付金
2 繰越金	207,673	0	207,673	207,673	0	前年度繰越金
3 諸収入	327	0	327	6	▲ 321	利息等
合 計	1,841,000	0	1,841,000	1,840,679	▲ 321	

### 支 出

区 分	当初予算額	流用額	流用後予算額	決算額	比 較	説 明
1 地域振興費	300,000	0	300,000	0	300,000	
1 地域交流事業	300,000		300,000	0	300,000	
2 研修費	70,000	0	70,000	11,692	58,308	
1 研修事業	70,000	0	70,000	11,692	58,308	集落課題解決話し合いの場(11,692円)
3 地域コミュニティ支援経費	860,000	0	860,000	522,355	337,645	
1 集落活動支援事業	335,000	0	335,000	282,855	52,145	各集落の事業を支援
2 元気づくり応援事業	525,000	0	525,000	239,500	285,500	手上げ方式による支援事業
4 安全安心な暮らし対策事業	50,000	5,000	55,000	55,000	0	
1 安全安心な暮らし対策事業	50,000	5,000	55,000	55,000	0	平林小学校運動会メダル代補助(45,000円)、神林中学校連携事業(10,000円)
5 健康・福祉増進経費	10,000	0	10,000	4,389	5,611	
1 ささえあいの地域づくり事業	10,000	0	10,000	4,389	5,611	ささえあいカタログ
6 環境保全・改善経費	60,000	0	60,000	59,000	1,000	
1 環境整備事業	60,000	0	60,000	59,000	1,000	関係人口出事業負担金(50,000円)、旧平林小学校環境整備(9,000円)
7 組織運営経費	474,000	▲ 5,000	469,000	382,839	86,161	
1 役員報償費	262,000	0	262,000	262,000	0	会長 32,000円×1 副会長 22,000円×1 運営委員 17,000円×12 監事 2,000円×2 計 262,000円
2 費用弁償	20,000	0	20,000	4,000	16,000	関係人口創出事業実行委員会設立準備会、旧平林小学校利活用検討会議
3 会議費	30,000	0	30,000	13,664	16,336	会場借り上げ料1,500×6回=9,000円 お茶代等
4 消耗品費	35,000	▲ 5,000	30,000	20,287	9,713	コピー用紙、事務用品等
5 印刷製本費	65,000	0	65,000	54,060	10,940	まちづくり新聞
6 口座振替手数料	2,000	0	2,000	440	1,560	口座振替手数料
7 郵便料	60,000	0	60,000	28,388	31,612	郵便料
8 予備費	17,000	0	17,000	0	17,000	
合 計	1,841,000	0	1,841,000	1,035,275	805,725	

**収入額合計**                      **支出額合計**                      **次年度繰越額**  
**1,840,679**                      **1,035,275**                      **= 805,404**

## 令和2年度 監査報告書

規約第19条第1項の規定に基づき監査を実施したので、その結果を同条第2項の規定により次のとおり報告します。

### 第1 監査の対象

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの会計年度を監査の対象とした。

### 第2 監査方法

事業報告書、収支決算書、通帳及び出納簿について、事務局が管理する証拠書類と照合するとともに、説明を聴取して監査した。

### 第3 監査期日

令和3年4月4日


### 第4 監査の結果


監査に付された事業報告書、収支決算書、通帳、出納簿及びその他添付書類について照合した結果、いずれも適正に処理されていると認めた。

令和3年4月4日

平林地域まちづくり協議会

会長 小池利也 様

監事 木村清美 

監事 佐藤知江 

議第 2 号

令和 3 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

令和 3 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、別紙のとおり承認を求めます。

令和 3 年 4 月 5 日 提出

平林地域まちづくり協議会 会長 小池 利也

## □令和3年度事業計画（案）

区 分	事業名、取組項目	実施 時期	対 象	取 組 内 容	備 考
1 地 域 の 課 題 解 決、 地 域 振 興 及 び 交 流	(1) 地域交流事業				
	交流事業の実施	4月～ 11月	全世帯	地域内の親睦と交流を図るため、交流事業を実施する。	
	(2) 地域の課題解決のための基盤整備と人材育成				
	まちづくり研修会の実施	通年	全住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民を対象とした研修会や視察研修などを開催し、まちづくり活動のあり方や取り組みを学ぶ。</li> <li>・地域の課題解決や活性化に向けた話し合いの場づくりに取り組む。</li> </ul>	
	(3) 地域コミュニティ支援事業				
	地域コミュニティを支援する	通年	集落	集落の課題解決や活性化を図ることを目的として、集落事業に対して支援を行う。 <b>【集落活動支援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲わら保存小屋造作事業</li> <li>・収穫祈願祭</li> <li>・電気ポット、コードリール整備</li> <li>・湯ノ沢観桜会・カラオケ大会、長テール整備</li> <li>・葛籠山集落防災訓練、炊き出し訓練</li> <li>・史跡整備事業</li> <li>・宿田観桜会、花壇の設置</li> </ul>	松 沢 小岩内 川 部 湯ノ沢
			集落	地域の課題解決や活性化に意欲的な取り組みをする集落の活動に対し、手上げ方式により支援を行う。 <b>【元気づくり応援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パインバレー湿原地域活性化事業</li> <li>・集落交流会</li> <li>・集落運動会</li> <li>・集落住民交流事業</li> <li>・イルミネーション事業</li> <li>・伝統文化継承事業</li> </ul>	松 沢 川 部 湯ノ沢 葛籠山 平 林 宿 田
			全住民	神林地域活性化協議会等と連携し、道の駅神林を拠点に関係人口（むらかみファン）創出・拡大事業に取り組む。	※実行委員会を設置

区 分	事業名、取組項目	実施 時期	対 象	取 組 内 容	備 考
1 地 域 の 課 題 解 決、地 域 振 興 及 び 住 民 交 流	(4) 安全安心暮らし応援対策事業				
	暮らしと学び 応援対策事業	通年	全住民	安心安全に暮らしていくために高齢者や 子供を守る防犯活動や災害時における避 難対応について、老人クラブ、学校、PTA、 自主防災組織等と連携して活動に取り組 む。	
		5月7日、 10月9日	全住民	平林小学校と連携して、全校遠足、運動 会を行う。	
		通年	全住民	コミュニティスクールを通し神林中学校 への協力を行う。	
2 健康及 び福祉の 増進	(1) ささえあいの地域づくり事業				
	ささえあいの地 域づくり事業	通年	全住民	神林地区生活支援協議体※と連携して、 支え合いの地域づくりを推進する。 ※神林地区生活支援協議体とは、高齢者 が住み慣れた地域で生活できるよう支 援する仕組みづくりを目的とした組織。	
		6月19日	75歳 以上	敬老会事業に対し、人的支援を行う。	主催:実 行委員 会
3 環境の 保全及び 改善	(1) 環境整備事業				
	環境整備事業	通年	全住民	荒川クリーン作戦や集落単位での環境整 備に取り組み、ごみのポイ捨てを減らす取 り組みも行う。	
全住民			新たな魅力を探し活用するため地域資源 宝の発掘に取り組み、SNS(ソーシャル・ネ ットワーキング・サービス)等を活用し広 く発信する。		

## 令和3年度 収支予算(案)

### 収 入

(単位:円)

区 分	本年度	前年度	比 較	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,677,000	1,633,000	44,000	地域まちづくり交付金
2 繰越金	805,404	207,673	597,731	前年度繰越金
3 諸収入	596	327	269	利息等
合 計	2,483,000	1,841,000	642,000	

### 支 出

区 分	本年度	前年度	比 較	説 明
1 地域振興費	300,000	300,000	0	
1 地域交流事業	300,000	300,000	0	地域交流イベント
2 研修費	100,000	70,000	30,000	
1 研修事業	100,000	70,000	30,000	一般研修、課題解決に向けた話し合いの場づくり、5地域まち協合同研修会
3 地域コミュニティ支援経費	946,000	910,000	36,000	
1 集落活動支援事業	330,000	335,000	▲ 5,000	各集落の事業を支援
2 元気づくり応援事業	516,000	525,000	▲ 9,000	手上げ方式による支援事業
3 関係人口創出・拡大事業	100,000	50,000	50,000	関係人口創出事業実行委員会負担金
4 安全安心暮らし応援対策経費	50,000	50,000	0	
1 暮らしと学び応援対策事業	50,000	50,000	0	小・中学校との連携
5 健康・福祉増進経費	10,000	10,000	0	
1 ささえあい地域づくり事業	10,000	10,000	0	ささえあいの地域づくり、敬老会参画
6 環境保全・改善経費	10,000	10,000	0	
1 環境整備事業	10,000	10,000	0	荒川クリーン作戦
7 組織運営経費	474,000	474,000	0	
1 役員報償費	262,000	262,000	0	会長 32,000円×1 副会長 22,000円×1 運営委員 17,000円×12 監事 2,000円×2 計 262,000円
2 費用弁償	20,000	20,000	0	費用弁償1,000円×20人
3 会議費	30,000	30,000	0	会場借上料1,500円×10回、お茶代等
4 消耗品費	35,000	35,000	0	コピー用紙、事務用品等
5 印刷製本費	65,000	65,000	0	まちづくり新聞
6 口座振替手数料	2,000	2,000	0	口座振替手数料
7 郵便料	60,000	60,000	0	郵便料
8 予備費	593,000	17,000	576,000	
合 計	2,483,000	1,841,000	642,000	

※ 区分の予算支出に不足が生じた場合は、他の区分から流用することができるものとする。

議第 3 号

第 4 期平林地域まちづくり計画（案）の承認について

第 4 期平林地域まちづくり計画（案）について、別紙案のとおり承認を求めます。

令和 3 年 4 月 5 日 提出

平林地域まちづくり協議会 会長 小池 利也

## □ 平林地域まちづくり計画(案)

### 1. 平林地域の現状

平林地域は、平林小学校区の松沢、小岩内、川部、湯ノ沢、葛籠山、平林、宿田の7集落からなり、人口1,719人、世帯数572戸(令和3年1月1日住民基本台帳)の神林地区内では2番目に人口の多い地域です。

南に日本一の「清流荒川」を抱き、東に推定樹齢850年の巨大姥杉が生育している薬師岳があり、古くから信仰の対象となってきました。

また、この地域には、歴史的資源が多く、最も代表的なのは、国指定平林城跡と市の文化財に指定されている千眼寺の保呂羽堂があります。各集落では、伝統芸能が盛んで川部の大神楽(市の無形文化財指定)、小岩内の獅子舞、松沢獅子舞、宿田の剣舞など、何世代にもわたり、大切に継承されてきました。

村上市では、小学校の再編により令和2年3月末で平林小学校が閉校し、4月より旧砂山小学校が新「平林小学校」として開校されました。

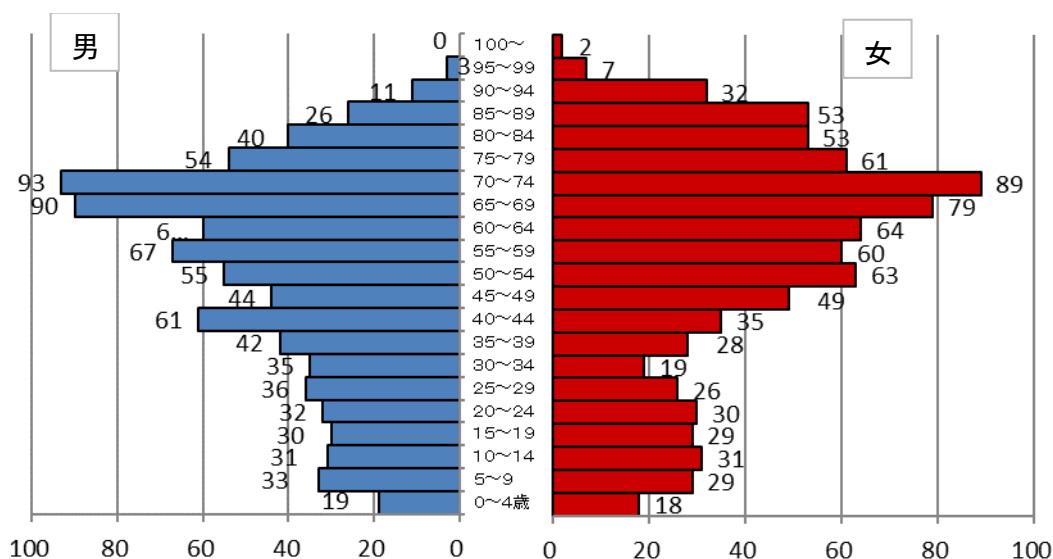
平成29年度に行われた住民アンケート調査では、この地域に住み続けたい、愛着があると答えた人が約6割で、これまでの活動が地域への誇りや愛着につながっていることが確認できました。しかし、世代別・男女別による住民ニーズや地域の課題が改めて浮き彫りとなり、今後さらなる人口減少と高齢化が見込まれる中、新たな取り組みとして関係人口の創出・拡大など時代に合った変化への対応が求められています。

【平林地域：男女年齢別集計表】

平林地域	男子	女子	合計	割合
人口	862	857	1,719	100.00%
15歳未満	83	78	161	9.40%
15歳～64歳	462	403	865	50.3%
65歳以上	317	376	693	40.3%
【参考】うち75歳以上	134	208	342	-
【参考】うち85歳以上	40	94	134	-

平林地域全体

令和3年1月1日現在：市統計資料





## 地域の将来像

# 自然と文化、ひとがかがやく支えあいの平林

- 豊かな自然環境を維持し文化を育む郷さと
  - ・清流荒川や国史跡平林城跡をはじめとした地域資源や自然環境の維持整備
  - ・平林地域の伝統や文化への理解を深め、次世代への継承を支援
- 一人ひとりの良さをいかした安心で活力ある郷さと
  - ・地域基盤の整備と住民への参画を促す情報発信
  - ・地域の課題解決と住民交流を推進すること、そのための基盤づくり
  - ・地域産業、コミュニティビジネスの発掘、開発
  - ・関係人口創出・拡大
  - ・災害時の避難対応
- 笑顔いっぱい、支えあう元気な郷さと
  - ・心と体の健康づくり
  - ・子どもたちとの触れ合い
  - ・女性の社会参加への推進
  - ・ボランティア養成
  - ・敬老会の実施

### 事業計画年度(実施年度:令和3年度～令和5年度)

基本方針	事業項目	実施年度			備考
		3	4	5	
豊かな自然環境を維持し文化を育む郷	環境整備事業	▶			
	地域資源の発掘と活用	▶			
	伝統文化を守り受け継ぐ取り組み	▶			
一人ひとりの良さをいかした安心で活力ある郷	交流事業の実施	▶			
	地域の課題解決のための基盤整備と人材育成	▶			コミュニティ支援を含む
	関係人口創出・拡大	▶			
笑顔いっぱい、支えあう元気な郷	健康づくり	▶			
	ささえあいの地域づくり	▶			
	学校連携事業	▶			砂山地域まちづくり協議会と協力

※いずれの事業も集落、他団体と連携して取り組む。

※小学校再編に伴う今後のまちづくり協議会のあり方について研究していきます。

□ 平林地域まちづくり協議会 役員・代議員等名簿

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日（2年）

【運営委員】 (敬称略)

No.	集 落	氏 名	備 考
1	松 沢	佐藤 昌彦	
2	松 沢	阿部 一	
3	小岩内	松本 富雄	
4	小岩内	高野 金一	
5	川 部	佐藤 慎吾	
6	川 部	佐藤 和栄	
7	湯ノ沢	小池 利也	
8	湯ノ沢	小池 正則	
9	葛籠山	安斎 徹	
10	葛籠山	鈴木 光彦	新任
11	平 林	木村 竜也	
12	平 林	木村喜美男	
13	宿 田	遠山 明成	新任
14	宿 田	伊佐野 農	新任

【監事】 (敬称略)

No.	集 落	氏 名	備 考
1	平 林	木村 清美	
2	平 林	佐藤 知江	

【代議員】 (敬称略)

No.	集 落	氏 名	備 考
1	松 沢	佐藤 巧	区長
2	松 沢	田中ひとみ	新任
3	松 沢	田中 夏枝	新任
4	小岩内	松本 佐一	区長（新任）
5	小岩内	松本由美子	
6	小岩内	松本三枝子	新任
7	川 部	佐藤 剛	区長
8	川 部	佐藤 栄一	
9	川 部	白坂美保子	新任
10	湯ノ沢	日高 章憲	区長（新任）
11	湯ノ沢	佐藤 昌美	
12	湯ノ沢	小池 美保	
13	葛籠山	齋藤 正樹	区長（新任）
14	葛籠山	齋藤 正美	新任
15	葛籠山	齋藤 美幸	
16	平 林	武者 秀雄	区長
17	平 林	木村 清美	
18	平 林	佐藤 知江	
19	宿 田	三須 清一	区長（新任）
20	宿 田	遠山 順子	
21	宿 田	遠山さち子	

## 平林地域まちづくり協議会規約

平成24年3月13日制定

平成25年4月12日改正

(目的)

**第1条** 本会は、平林地域の豊かな自然環境や文化を未来への贈り物とし、この地に暮らす人々それぞれの良さを活かし、お互い知恵を出し合い、協力し合って、活気と魅力あふれる地域を目指し活動することを目的とする。

(名称)

**第2条** 本会は、平林地域まちづくり協議会と称する。

(事務所)

**第3条** 本会の主たる事務所は、神林支所地域振興課自治振興室(村上市岩船駅前56番地)に置く。

(事業)

**第4条** 本会は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関すること。
- (2) 健康及び福祉の増進に関すること。
- (3) 安全及び安心に関すること。
- (4) 環境の保全及び改善に関すること。
- (5) 地域資源の有効活用に関すること。
- (6) 地域の産業振興に関すること。
- (7) コミュニティビジネス等地域経営に関すること。
- (8) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

(構成)

**第5条** 本会は、平林地域に居住する人及び平林地域で事業を行う個人若しくは法人、又は平林地域で活動する各種団体をもって構成する。

(役員)

**第6条** 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監事 2名

2 会長、副会長は、運営委員会において委員の互選により選出し、総会の承認を得る。

3 監事は、運営委員会において代議員の中から選出し、総会の承認を得る。

(役員職務)

**第7条** 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故その他やむをえない事情により職務を遂行できないときは、その職務を代行する。

3 監事は、本会の事業及び会計の執行状況を監査し、総会に報告する。

4 必要に応じて、その他の役員を置くことができる。

(役員任期)

**第8条** 役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 補欠により選出された役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、任期終了後においても後任者が就任するまでの間は、その職務を行うものとする。

(報償費及び費用弁償)

**第9条** 役員等に対し、報償費及び費用弁償を支払うものとする。

(運営委員)

**第10条** 運営委員は、平林地域の居住者で、別表により各集落から選出された14名とする。

2 運営委員は、運営委員会において総会に付議する事項及び本会の運営に関することを審議する。

3 運営委員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

4 補欠により選出された運営委員任期は、前任者の残任期間とする。

5 運営委員は、代議員を兼務することができない。

(代議員)

**第11条** 代議員は、次により選出する。

(1) 平林地域を構成する集落区長。ただし、集落区長が第10条に定める運営委員に選出された場合は、その代理者とする。

(2) 平林地域の居住者で、別表により集落推薦を受けた者とする。

(3) 本会の趣旨に賛同し、その活動に参画する者で、運営委員会の承認を受けた者とする。

2 代議員は、総会において運営委員会が提案する議題を審議し、議決する。

3 代議員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

4 代議員に欠員が生じた場合の補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

5 代議員は、運営委員を兼務することができない。

(会議)

**第12条** 本会の会議は、総会、運営委員会とする。

(総会)

**第13条** 総会は、代議員をもって構成する最高の議決機関であり、本規約に定める事項のほか、本会の目的を達成するために必要な事項を審議、決定する。

2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が招集する。

3 通常総会は、毎年度1回開催し、臨時総会は、会長が必要と認めるとき、又は、代議員の3分の1以上の請求があった場合に開催するものとする。

4 総会の議長は、出席代議員のうちから選出する。

5 総会は、代議員の2分の1以上の出席により成立するものとする。

6 総会の議事は、出席者の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 総会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 地域まちづくり計画の策定及び変更に関すること。
- (2) 規約の制定及び改正に関すること。
- (3) 会長、副会長、監事の承認に関すること。
- (4) 事業計画、事業報告、予算及び決算に関すること。
- (5) その他、重要事項に関すること。

(総会の議事録)

**第14条** 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 出席者数
- (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録は、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事務所に備え付けておかなければならない。

(運営委員会)

**第15条** 運営委員会は、会長、副会長及び運営委員をもって構成する。

- 2 運営委員会は、総会に付議する事項及び本会の運営に関することを審議、決定する。
- 3 運営委員会は、会長が招集する。
- 4 運営委員会の議長は、会長がこれにあたる。
- 5 運営委員会は、運営委員の2分の1以上の出席により成立するものとする。

(事務局)

**第16条** 本会の円滑な運営及び事業実施に資するため、事務局を置く。

- 2 事務局には事務局員を置き、地域振興課自治振興室職員を充てる。
- 3 事務局員は、本会の事務及び会計事務を処理する。

(会計)

**第17条** 本会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金、その他収入をもって充てる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 3 年度開始後に予算が総会において議決されていない場合、会長は総会において予算が議決される日までの間は、前年度の予算を基準にして収支をすることができる。

(事業計画及び収支予算)

**第18条** 本会の事業計画及び収支予算は、運営委員会の承認を得た後、総会の議決を得なければならない。

(監査)

**第19条** 会長は、事業年度終了後、事業報告書、収支決算書及び積立金台帳を作成して監事に提出し、その監査を受けなければならない。

- 2 監事は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して会長に報告するとともに、会長はその監査報告書を総会に提出しなければならない。

(書類及び帳簿の備付け)

**第20条** 本会の主たる事務所には、本会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

**第21条** 本会が、各種取組みを推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

**第22条** この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が運営委員会に諮り、別に定める。

## 附 則

この規約は、平成24年3月13日から施行する。

改正後の規約は、平成25年4月12日から施行する。

(別表) (第10条、第11条関係)

集 落	定 数
松 沢	2 名
小岩内	2 名
川 部	2 名
湯ノ沢	2 名
葛籠山	2 名
平 林	2 名
宿 田	2 名

ただし、年齢、性別等を考慮することとする。

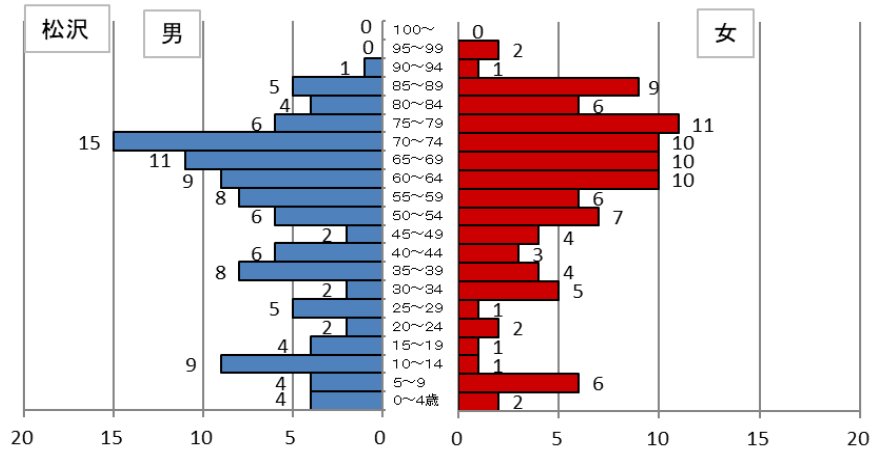
【松沢】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	26	17	9
15～64	95	52	43
65歳以上	91	42	49
うち75歳以上	45	16	29
うち85歳以上	18	6	12

割合	男女計	男	女
15歳未満	12.26	15.32	8.91
15～64	44.81	46.85	42.57
65歳以上	42.92	37.84	48.51
うち75歳以上	21.23	14.41	28.71
うち85歳以上	8.49	5.41	11.88

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	6	4	2
5～9	10	4	6

10歳未満	16	8	8
子ども率(%)	7.55	7.21	7.92
5人未満(男女合計)			



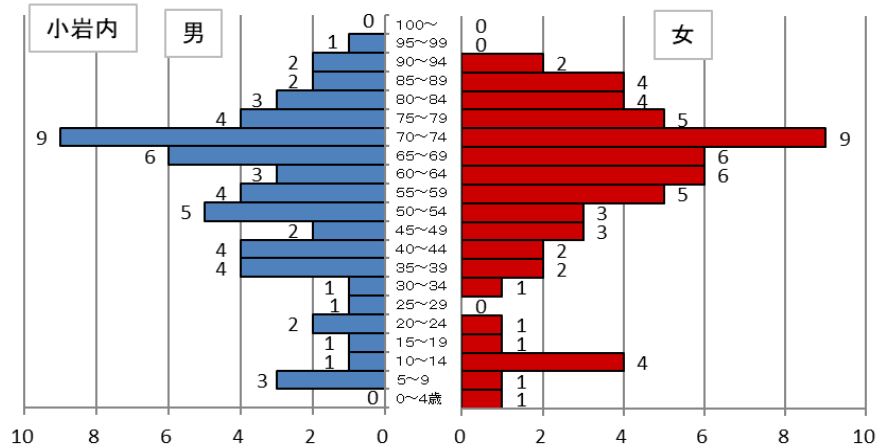
【小岩内】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	10	4	6
15～64	51	27	24
65歳以上	57	27	30
うち75歳以上	27	12	15
うち85歳以上	11	5	6

割合	男女計	男	女
15歳未満	8.47	6.90	10.00
15～64	43.22	46.55	40.00
65歳以上	48.31	46.55	50.00
うち75歳以上	22.88	20.69	25.00
うち85歳以上	9.32	8.62	10.00

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	1	0	1
5～9	4	3	1

10歳未満	5	3	2
子ども率(%)	4.24	5.17	3.33
5人未満(男女合計)			



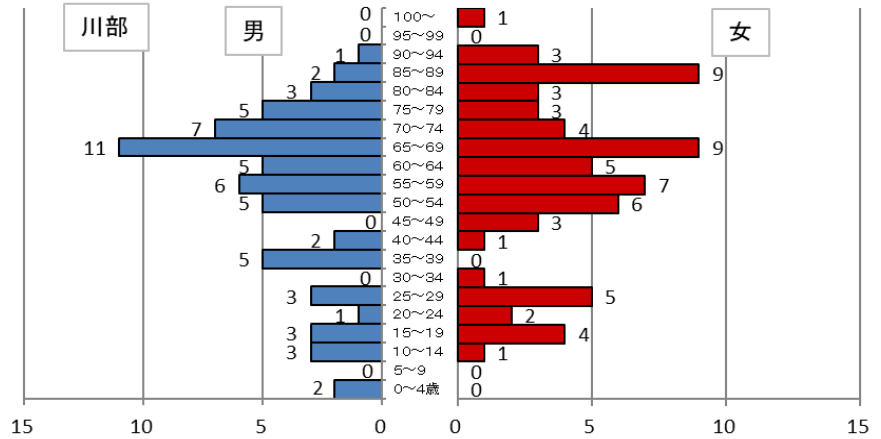
## 【川部】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	6	5	1
15～64	64	30	34
65歳以上	61	29	32
うち75歳以上	30	11	19
うち85歳以上	16	3	13

割合	男女計	男	女
15歳未満	4.58	7.81	1.49
15～64	48.85	46.88	50.75
65歳以上	46.56	45.31	47.76
うち75歳以上	22.90	17.19	28.36
うち85歳以上	12.21	4.69	19.40

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	2	2	0
5～9	0	0	0

10歳未満	2	2	0
子ども率(%)	1.53	3.13	0.00
5人未満(男女合計)	★		



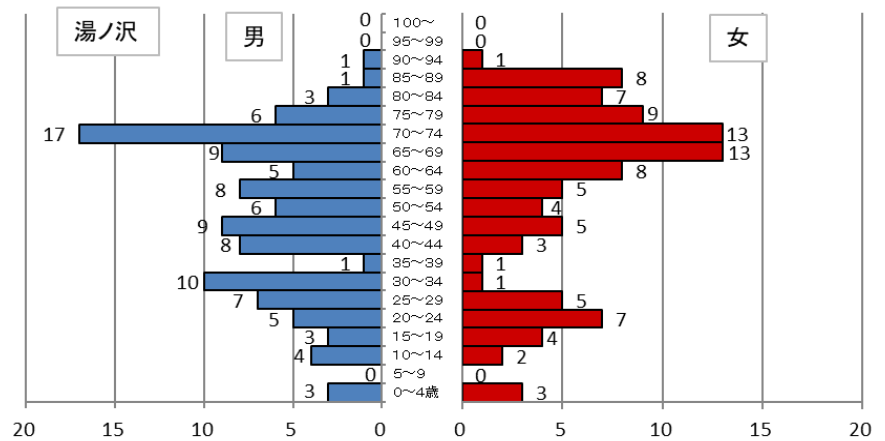
## 【湯ノ沢】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	12	7	5
15～64	105	62	43
65歳以上	88	37	51
うち75歳以上	36	11	25
うち85歳以上	11	2	9

割合	男女計	男	女
15歳未満	5.85	6.60	5.05
15～64	51.22	58.49	43.43
65歳以上	42.93	34.91	51.52
うち75歳以上	17.56	10.38	25.25
うち85歳以上	5.37	1.89	9.09

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	6	3	3
5～9	0	0	0

10歳未満	6	3	3
子ども率(%)	2.93	2.83	3.03
5人未満(男女合計)			





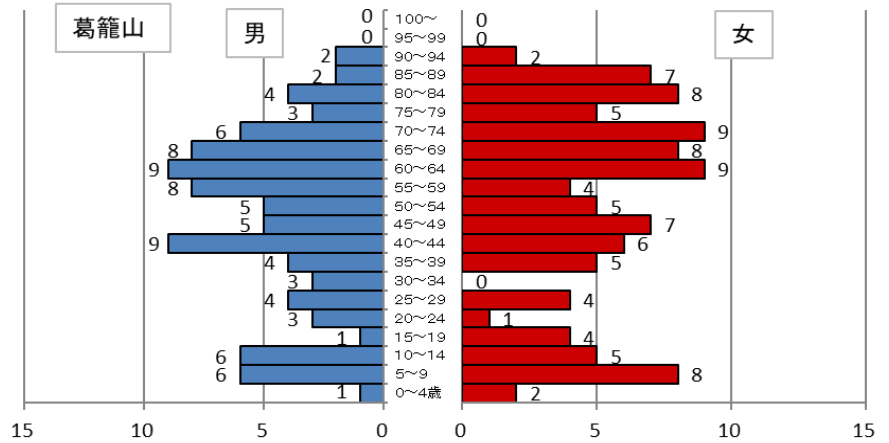
## 【葛籠山】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	28	13	15
15～64	96	51	45
65歳以上	64	25	39
うち75歳以上	33	11	22
うち85歳以上	13	4	9

割合	男女計	男	女
15歳未満	14.89	14.61	15.15
15～64	51.06	57.30	45.45
65歳以上	34.04	28.09	39.39
うち75歳以上	17.55	12.36	22.22
うち85歳以上	6.91	4.49	9.09

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	3	1	2
5～9	14	6	8

10歳未満	17	7	10
子ども率(%)	9.04	7.87	10.10
5人未満(男女合計)			



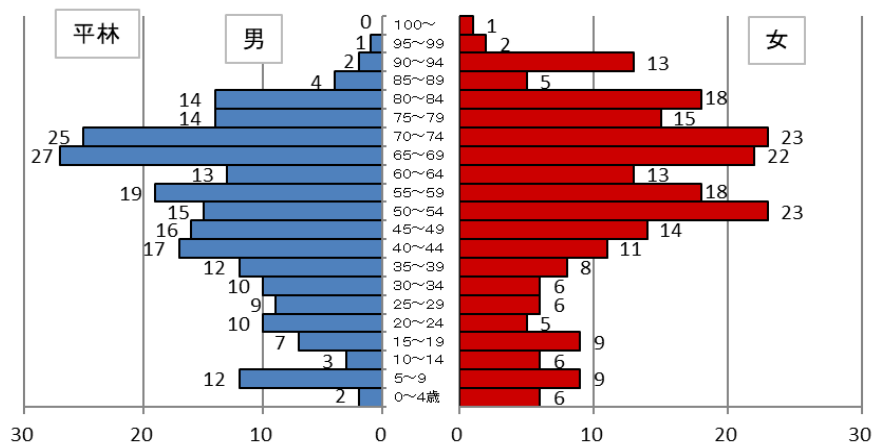
## 【平林】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	38	17	21
15～64	241	128	113
65歳以上	186	87	99
うち75歳以上	89	35	54
うち85歳以上	28	7	21

割合	男女計	男	女
15歳未満	8.17	7.33	9.01
15～64	51.83	55.17	48.50
65歳以上	40.00	37.50	42.49
うち75歳以上	19.14	15.09	23.18
うち85歳以上	6.02	3.02	9.01

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	8	2	6
5～9	21	12	9

10歳未満	29	14	15
子ども率(%)	6.24	6.03	6.44
5人未満(男女合計)			



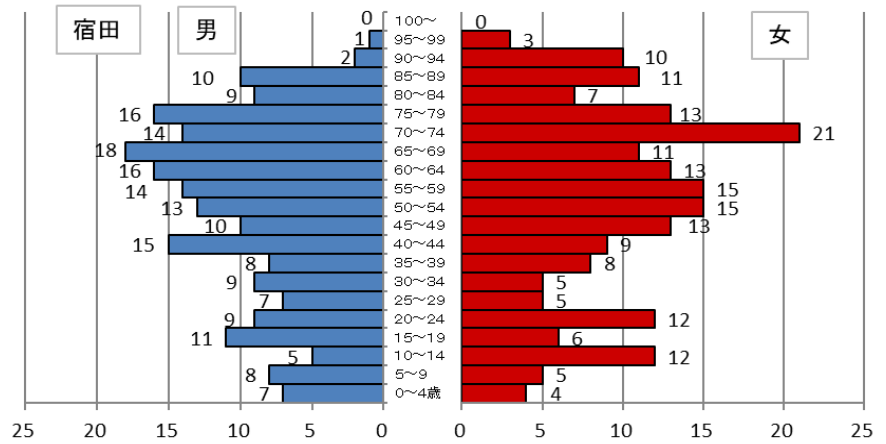
## 【宿田】

人口区分	男女計	男	女
15歳未満	41	20	21
15～64	213	112	101
65歳以上	146	70	76
うち75歳以上	82	38	44
うち85歳以上	37	13	24

割合	男女計	男	女
15歳未満	10.25	9.90	10.61
15～64	53.25	55.45	51.01
65歳以上	36.50	34.65	38.38
うち75歳以上	20.50	18.81	22.22
うち85歳以上	9.25	6.44	12.12

子どもデータ	男女計	男	女
0～4歳	11	7	4
5～9	13	8	5

10歳未満	24	15	9
子ども率(%)	6.00	7.43	4.55
5人未満(男女合計)			



## 平林地域まちづくり協議会

---

村上市神林支所地域振興課内

〒959-3492

村上市岩船駅前56番地

電話、告知端末:0254-66-6122

FAX:0254-66-6110

[https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/hirabayashichiiki/)

hirabayashichiiki/